

1 議案名

徳島県英語教育改善プランの策定について

2 提案理由

本県英語教育の新たな指針として、徳島県英語教育改善プランを策定する必要があるため



# 徳島県英語教育改善プラン（案）

平成28年3月22日  
徳島県教育委員会

## <目次>

1 徳島県英語教育改善プランの基本的事項	・・・	1
(1) 策定の趣旨	・・・	1
(2) 基本的性格	・・・	1
(3) 計画期間	・・・	1
2 本県英語教育の現状	・・・	2
(1) H26全国調査『英語教育実施状況調査』結果より	・・・	2
①生徒の英語力の状況	・・・	2
②英語担当教員の英語力の状況	・・・	2
③英語担当教員の授業中の英語使用状況	・・・	3
④各学校単位での「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標の設定状況	・・・	3
(2) H27県独自調査『生徒及び英語担当教員アンケート』結果より	・・・	4
①生徒の英語学習に対する意識・授業の理解度	・・・	4
②生徒の英語学習に対する目的意識	・・・	4
③授業中の学習活動	・・・	5
④生徒自身が英語力向上に大切だと感じる要素	・・・	6
⑤4技能をバランス良く育成するための評価の実施	・・・	7
(3) 課題と今後の方向性	・・・	8
3 徳島県が目指す英語教育	・・・	9
(1) 今後5年間で重点的に取り組む施策	・・・	9
(2) 達成目標（平成32年度末）	・・・	11
4 進行管理	・・・	12

## 1 徳島県英語教育改善プランの基本的事項

### (1) 策定の趣旨

グローバル化の進展など社会が急速に変化する中、次代を担う子どもたちには、基礎的・基本的な知識・技能の習得に加えて、幅広い知識と柔軟な思考力に基づいて判断することや、他者と切磋琢磨しつつ異なる文化や歴史に立脚する人々との共存を図ることなど、変化に対応する能力や資質が一層求められています。

本県においては、グローバルな視点と地域の視点（ローカル）を兼ね備えた「グローバル人財」育成などに重点的に取り組む中で、国際共通語としての英語について、小・中・高等学校が連携しながら、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の4技能をバランス良く身に付ける必要性が高まっています。さらに、児童生徒の保護者、企業、その他の一般県民から、学校における英語教育への期待が大きくなっています。

このような状況に対応するため、各学校における英語教育について、これまでの取組による成果と課題を踏まえつつ、本県の英語教育がめざすべき方向性と今後推進すべき取組等の指針を示した徳島県英語教育改善プランを策定します。

### (2) 基本的性格

徳島県英語教育改善プランは、本県教育の目標や施策の根本方針を示す『徳島教育大綱』及びその具体的な施策や数値目標等を示す『徳島県教育振興計画（第2期）』に係る外国語（英語）教育の取組をより一層推進するための計画とします。

また、県は公立の小・中・高等学校を所管する市町村と一体となり、取組を推進します。

### (3) 計画期間

平成28年度から平成32年度まで（5年間）



## 2 本県英語教育の現状

### (1) H26全国調査『英語教育実施状況調査』結果より

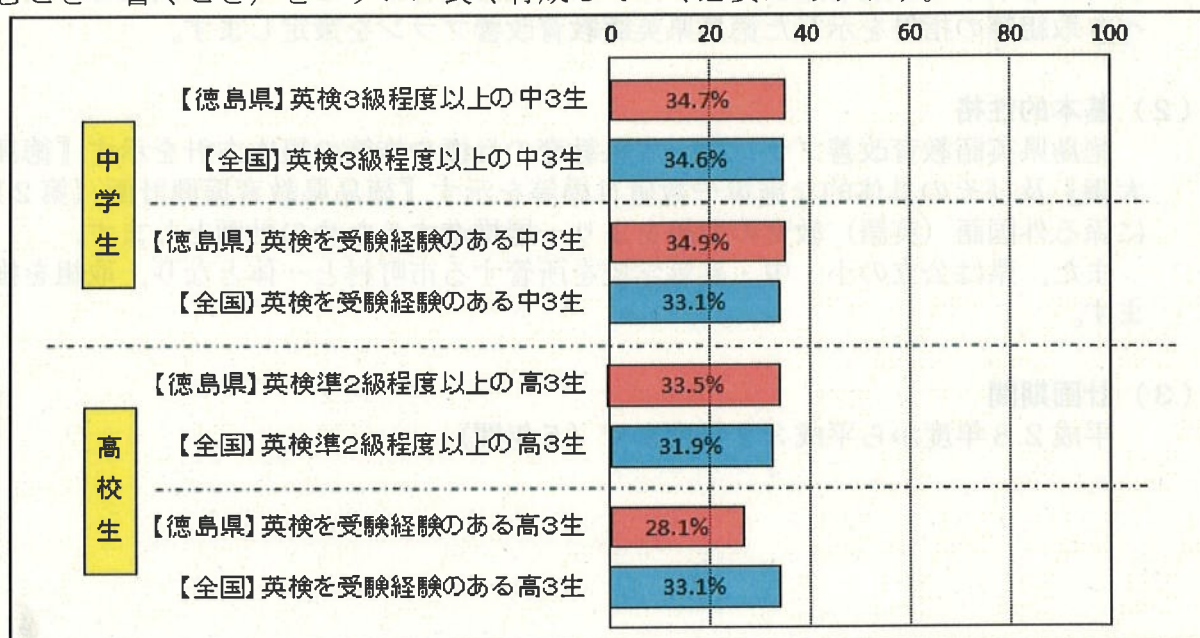
～『英語教育実施状況調査』～

国が、次期学習指導要領の改定や今後の施策の検討等を目的に、生徒の英語力、英語を使用する機会、英語担当教員の英語力・指導力、授業におけるICT機器活用状況等について、全国の公立中学校・高等学校等に対して毎年実施する調査（学校単位で教員が回答）

#### ①生徒の英語力の状況

県内の中学校3年生，高校3年生ともに全国平均を若干上回っているものの，卒業時点で求められる英語力を有している割合は，それぞれ3割程度にとどまっています。

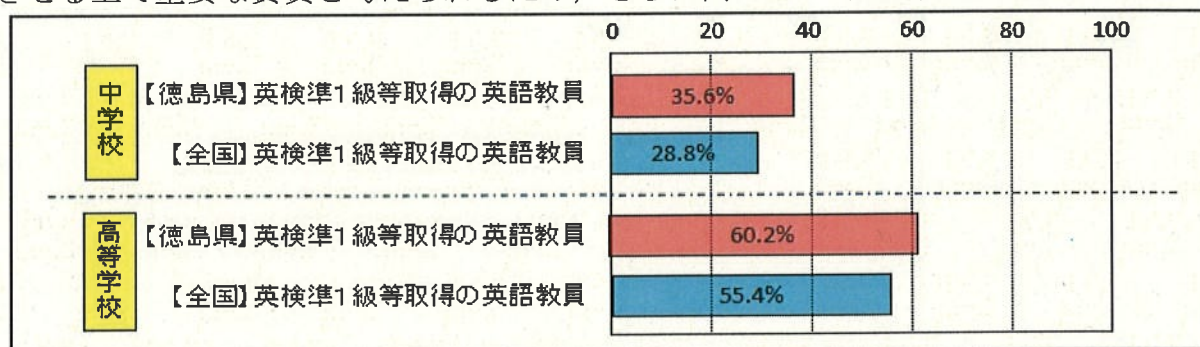
今後は，コミュニケーション能力を高めるため，4技能（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）をバランス良く育成していく必要があります。



#### ②英語担当教員の英語力の状況

英語によるコミュニケーション能力を育成するために，生徒が英語に接する機会を充実するとともに，授業を実際のコミュニケーションの場面とすることが求められています。そのため，英語教員に求められる英語力として，英検準1級，TOEFL(iBT)80点，TOEIC730点程度以上が必要とされています。

求められる英語力を有する県内の中学校，高等学校の英語教員の割合は，ともに全国平均を上回っているものの，教員の英語力は，授業をとおして生徒の英語力を向上させる上で重要な資質と考えられるため，さらに高めていく必要があります。

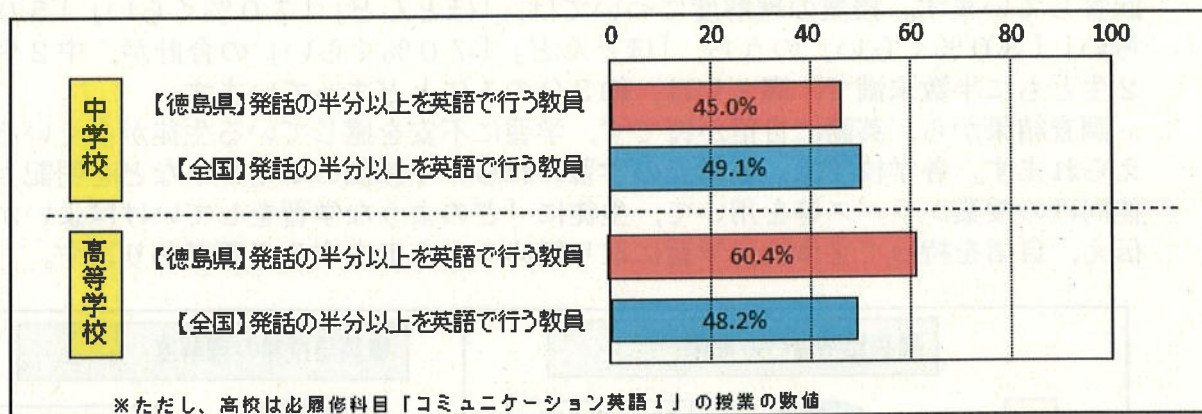




### ③英語担当教員の授業中の英語使用状況

現行の高等学校学習指導要領外国語科（H25から年次進行で実施）に「授業は英語で行うことを基本とする」と明記されていることなどから、中学校に比べて高等学校の方が英語で授業を行う割合が高くなっていると考えられます。

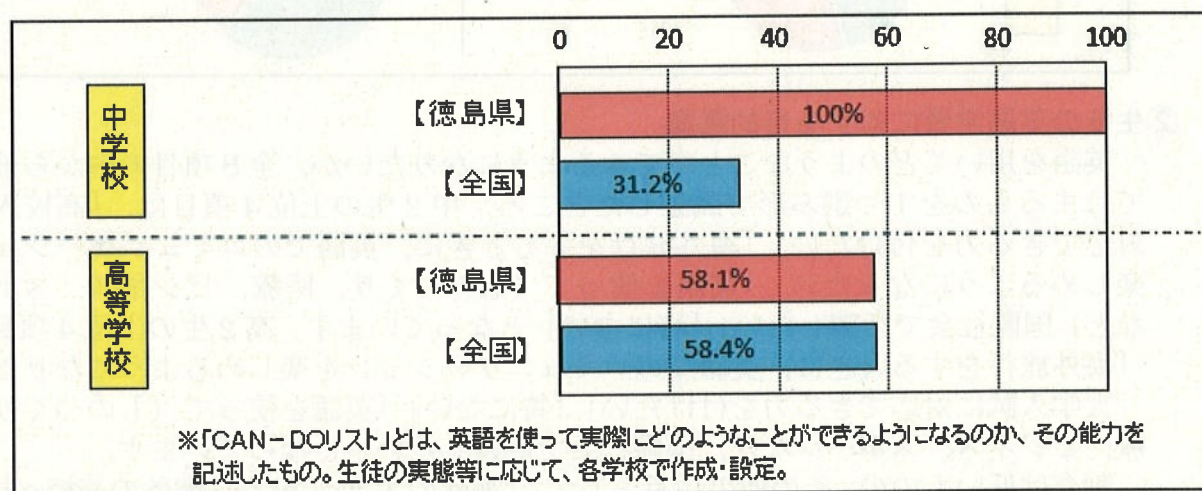
学習指導要領の外国語（英語）の目標として、小学校では「コミュニケーション能力の素地」、中学校では「コミュニケーション能力の基礎」、高等学校では「コミュニケーション能力」を養うこととなっており、授業で児童生徒に英語でコミュニケーション活動に取り組ませている英語担当教員も、モデルスピーカーとして、積極的に英語を使用していく必要があります。



### ④各学校単位での「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標の設定状況

徳島県の中学校では、全国に先んじてすべての学校で、入学から卒業まで3年間の「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標が設定されています。高等学校については、全国とほぼ同様の状況で、すべての学校で設定することが急務となっています。

今後は「設定」するだけでなく、生徒や保護者と目標を共有するため、学校だよりやホームページ等を通じて「公表」とともに、学習到達目標の「達成状況の把握」をしていく必要があります。





## (2) H27 県独自調査『生徒及び英語担当教員アンケート』結果より

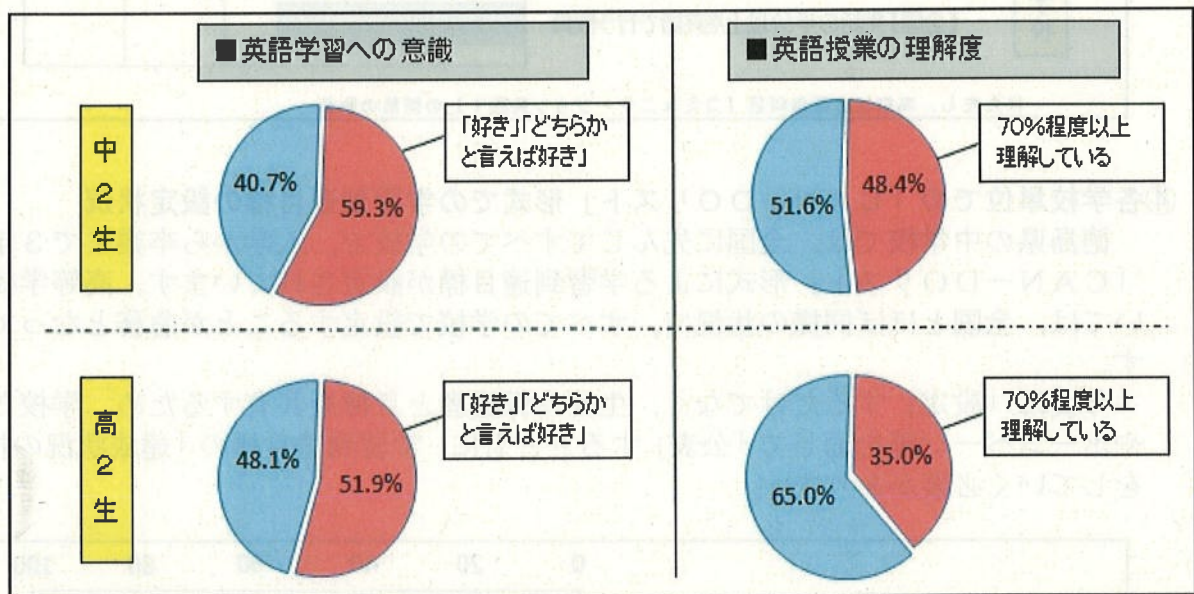
～『生徒及び英語担当教員アンケート』～

徳島県が独自に、県内生徒の英語の授業における学習状況・教員の指導状況の把握を目的に、県内公立中学校2年生、公立高等学校2年生及び中・高等学校の英語担当教員に、平成27年11月に実施した調査（中高中生の12,102名、中高教員の407名が回答）

### ①生徒の英語学習に対する意識・授業の理解度

中2生、高2生ともに半数以上が英語学習を「好き」「どちらかと言えば好き」と回答しています。授業の理解度については、「ほとんど」「70%くらい」「50%くらい」「30%くらい」のうち、「ほとんど」「70%くらい」の合計が、中2生、高2生ともに半数未満で、高2生は、約3分の1にとどまっています。

調査結果から、英語に自信が持てず、学習に不安を感じている生徒が多くいると考えられます。各学校では、各単元の学習のねらいや評価のポイントなどを明記した生徒向けの授業シラバス等を用いて、生徒に「どのような学習をしていけばよいか」を伝え、自信を持って主体的に学習に取り組めるよう工夫する必要があります。



### ②生徒の英語学習に対する目的意識

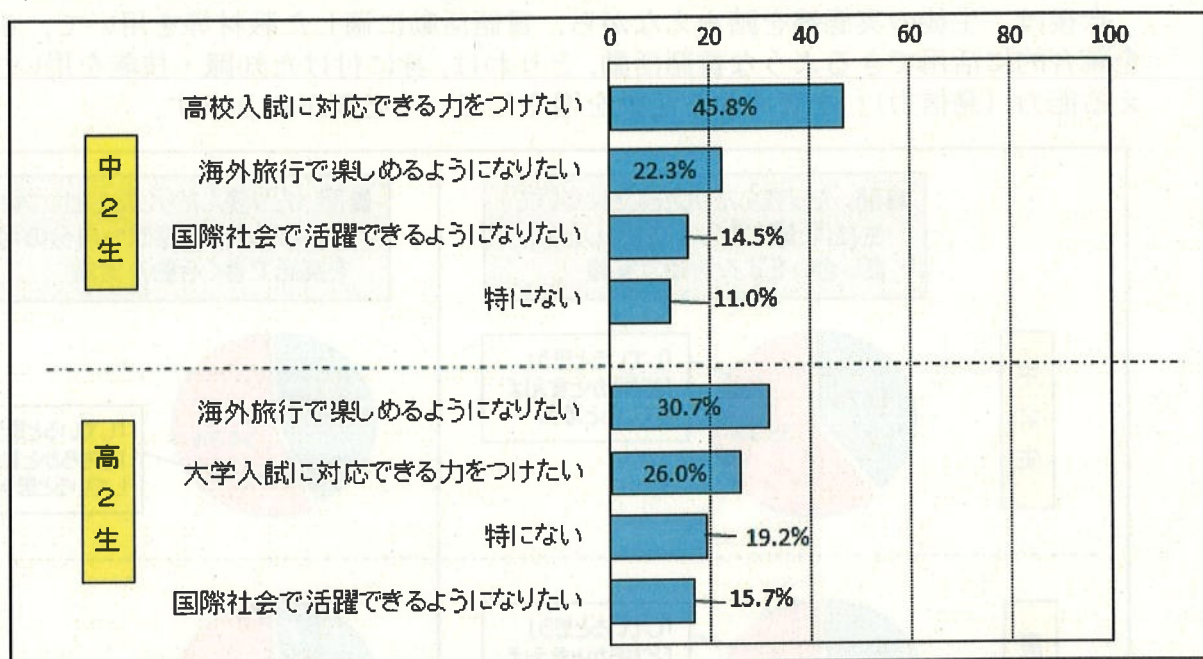
英語を用いてどのようなことができるようになりたいか、全8項目の中から最も当てはまるものを1つ選ぶ形で調査したところ、中2生の上位4項目は、「高校入試に対応できる力を付けたい」「海外旅行をするときに、英語でのコミュニケーションを楽しめるようになりたい」「英語を使って（ものづくり、医療、ビジネス、スポーツなど）国際社会で活躍したい」「特にない」となっています。高2生の上位4項目は、「海外旅行をするときに、英語でのコミュニケーションを楽しめるようになりたい」「大学入試に対応できる力を付けたい」「特にない」「英語を使って（ものづくり、医療、ビジネス、スポーツなど）国際社会で活躍したい」となっています。

割合は低いものの、その他の項目として、「海外の大学へ進学」「海外の高校へ留学」「海外でのホームステイや語学研修を楽しめるようになりたい」と回答した人数の合計が、中2生で305人、高2生で339人いました。

調査結果から、中学生、高校生ともに受験を意識して英語学習に取り組んでいると考えられ、高等学校では普通科に在籍する生徒ほどその傾向が顕著となっています。



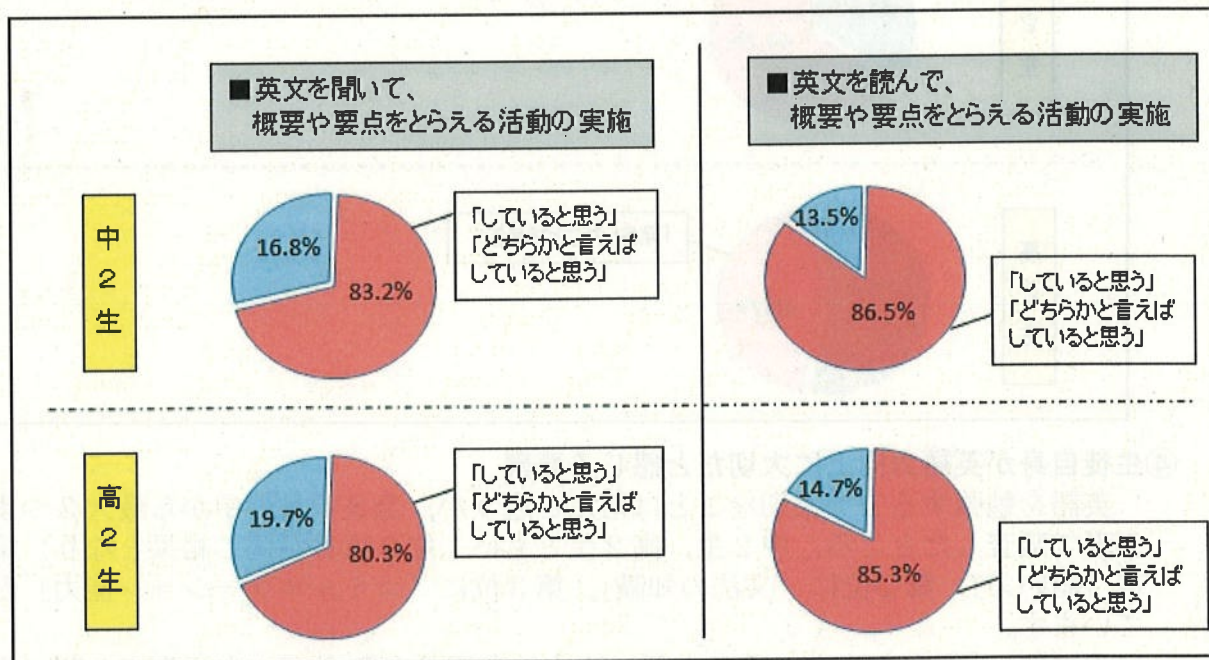
今後は、生徒が自己の将来に向けての様々な夢や希望が持てるよう、授業をとおし  
て英語でコミュニケーションする経験と自信を育む取組が必要になってきます。



### ③授業中の学習活動

教員が、授業の主たる教材である教科書等を用いて行っている授業内容について、  
授業を受けている生徒が実際にどのように感じているかを質問してみました。

学習指導要領により取り組むべき内容とされる「まとまりのある英文を聞いて、全  
体の大まかな内容や要点をとらえる活動」や「物語や説明文などを読んで、そのあら  
すじや大切な部分を読み取る活動」について、中2生、高2生ともに高い割合で実施  
していると感じています。

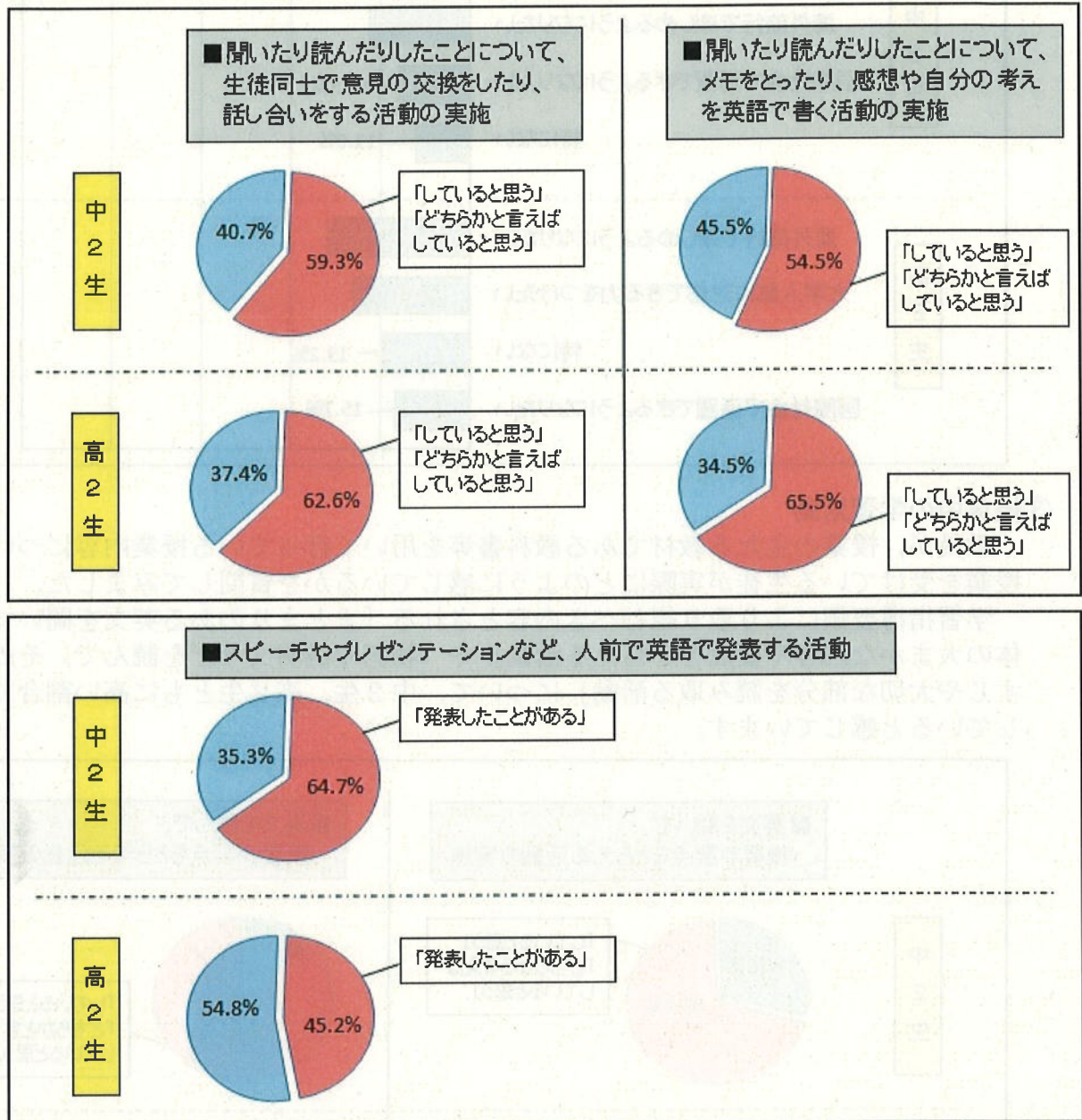


一方、ペアやグループでの学習形態による授業実践が進んでいるものの、聞いたり  
読んだりしたことについて、「生徒同士で話し合ったり、意見の交換をする活動」や  
「メモをとったり、感想や自分の考えを英語で書いたりする活動」については、6割



前後にとどまっています。さらに、「英語でスピーチしたり、プレゼンテーションした経験」について、中2生に比べて高2生が大幅に少ない結果が出ています。

今後は、生徒の実態等を踏まえながら、言語活動に適した教材等を用いて、4技能を統合的に活用できるような言語活動、とりわけ、身に付けた知識・技能を用いて「伝える能力（発信力）」を育成する活動を増やしていく必要があります。



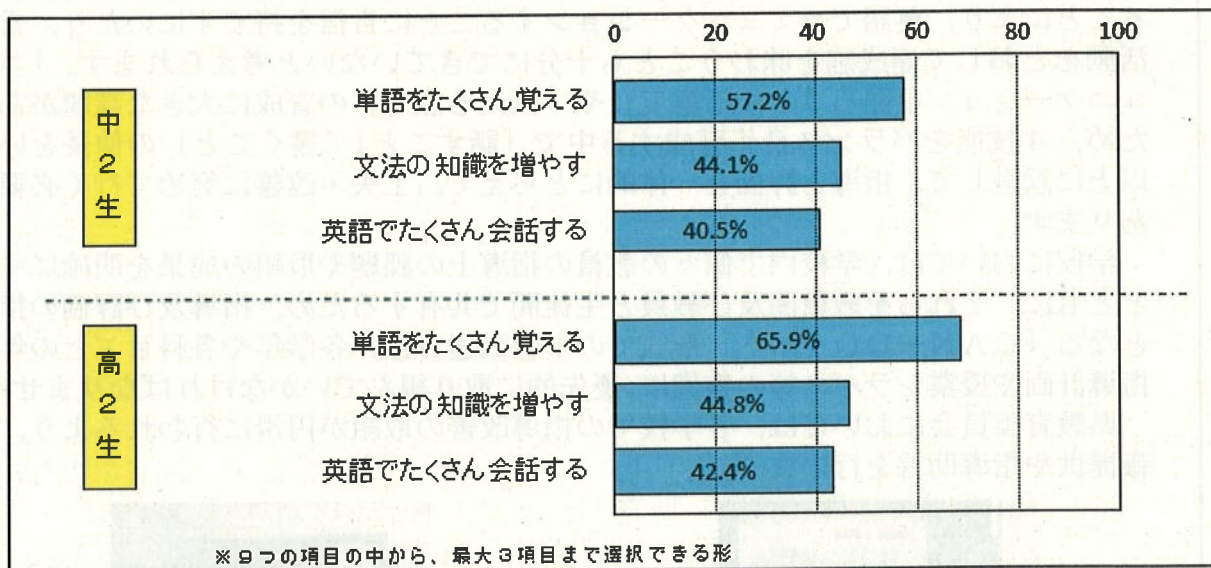
#### ④ 生徒自身が英語力向上に大切だと感じる要素

英語を勉強する上で大切なことは何だと思うか、全8項目の中から最大3つまで選ぶ形で調査したところ、中2生、高2生ともに上位3項目が同じ結果となり、第1位に「語い力」、第2位に「文法の知識」、第3位に「コミュニケーション能力」となっています。

その他、「英文を一文一文日本語に訳す」を選んだ割合が、中2生で2割、高2生で1割となっています。また、高2生の傾向として、「英語をたくさん聞く」が30.7%、「英語をたくさん読む」が26.1%に対して、「問題をたくさん解く」が18.8%となっています。



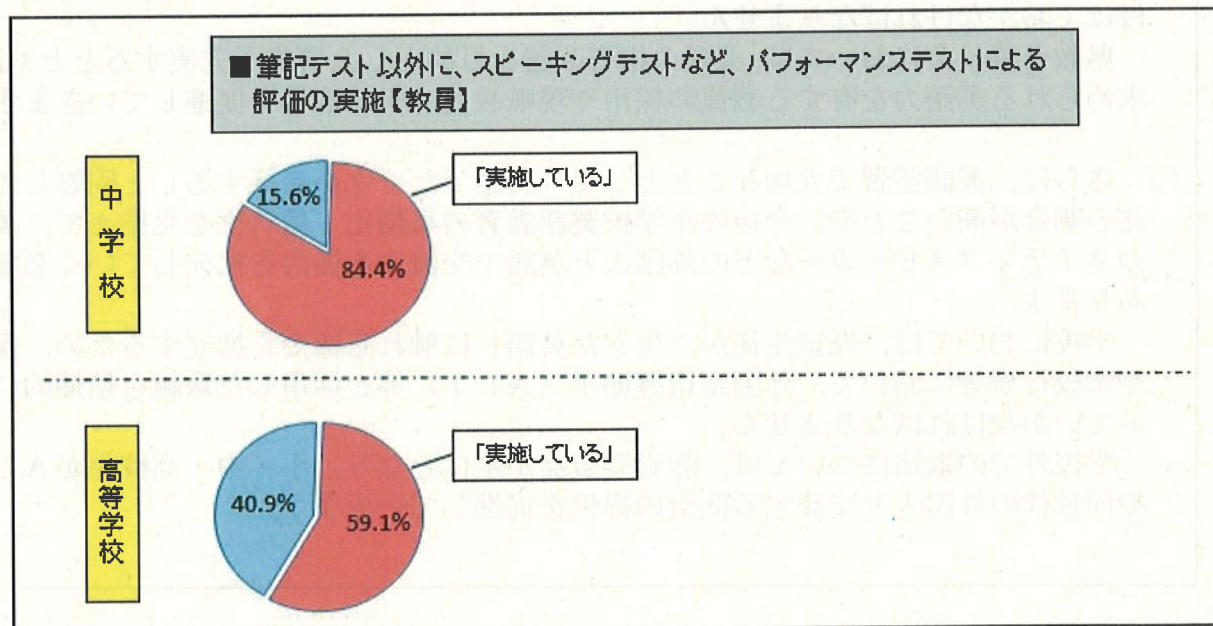
生徒が自分の英語力を伸ばす上で大切だと考える内容は、教員が行う授業や評価方法、生徒に課す宿題と密接に関係しています。この点を踏まえ、知識の習得や暗記に偏った英語学習とならないよう指導や評価の計画を立て、授業の中では生徒が英語で伝え合う活動に、より多くの時間を費やすことが重要となってきます。



#### ⑤ 4技能をバランス良く育成するための評価の実施

中間・期末テスト等で行われている筆記テストに加えて、「話すこと」「書くこと」を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況について、中学校ではかなりの高い割合で実施されているものの、高等学校は6割未満にとどまっています。

生徒の学習状況の評価について、「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現の能力」「外国語理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点で評価を行うことになっています。特に「外国語表現の能力」を評価するためには、授業中の観察等による授業内評価に加えて、指導したことがどの程度まで達成できているかを見るために、パフォーマンステスト（実技評価）をすべての学校で行う必要があります。



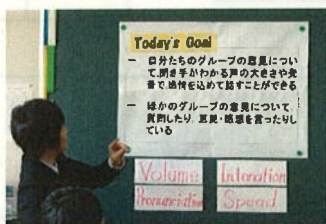


### (3) 課題と今後の方向性

- 現状から、中学生、高校生それぞれについて、十分に英語力が身に付いていない生徒がいると考えられます。授業の中で、生徒が英語を使用する場面が不足していることにより、英語でコミュニケーションすることに自信を持てずいたり、言語活動をとおして達成感を味わうことも十分にできていないと考えられます。「コミュニケーションを図ろうとする態度」や「伝える能力」の育成に大きな課題があるため、4技能をバランス良く育成する中で「話すこと」「書くこと」の伸長をいま以上に意識して、指導と評価を一体的にとらえて、工夫・改善に努めて行く必要があります。

学校においては、学校内で個々の教員の指導上の課題や取組の成果を明確にするとともに、それらを教員間及び教員と生徒間で共有するため、指導及び評価の指針となる「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標、各学年や各科目ごとの年間指導計画や授業シラバス等の整備に、優先的に取り組んでいかなければなりません。

県教育委員会においては、各学校での指導改善の取組が円滑に行われるよう、情報提供や指導助言を行います。



(目標の設定)



(授業実践)

- また、教員の発話について英語で行われている割合がそれほど高くないことや、教員に求められる英語力について取得率が十分な状況でないことから、生徒が英語に触れる機会が少ないと考えられます。文法事項等の説明に多くの時間を費やし、コミュニケーション活動に費やす時間が短くなっているケースも見られます。

学校においては、生徒の英語力を向上させるためには、各教員が自らの授業を振り返りながら必要に応じて改善に努めるとともに、英語で授業を行う英語力を身に付けておかなければなりません。

県教育委員会においては、英語の指導改善を目的とした研修を充実するとともに、求められる英語力を有する教員の採用や現職教員の資格取得を促進していきます。

- さらに、英語学習で大切なこととして「英語でたくさん会話する」と回答した生徒の割合が高いことや、今後の小学校英語教育の早期化・教科化を見据えて、英語のネイティブスピーカーなどの外国人と英語で交流する機会を拡充していく必要があります。

学校においては、児童生徒が「生きた英語」に触れる機会を拡充するため、授業や学校行事等において、外国語指導助手（ALT）等を活用した取組を積極的に行っていかなければなりません。

学校外での取組については、教育委員会が主体となり、小・中・高校生がALTや同世代の外国人と交流する機会の提供を促進していきます。



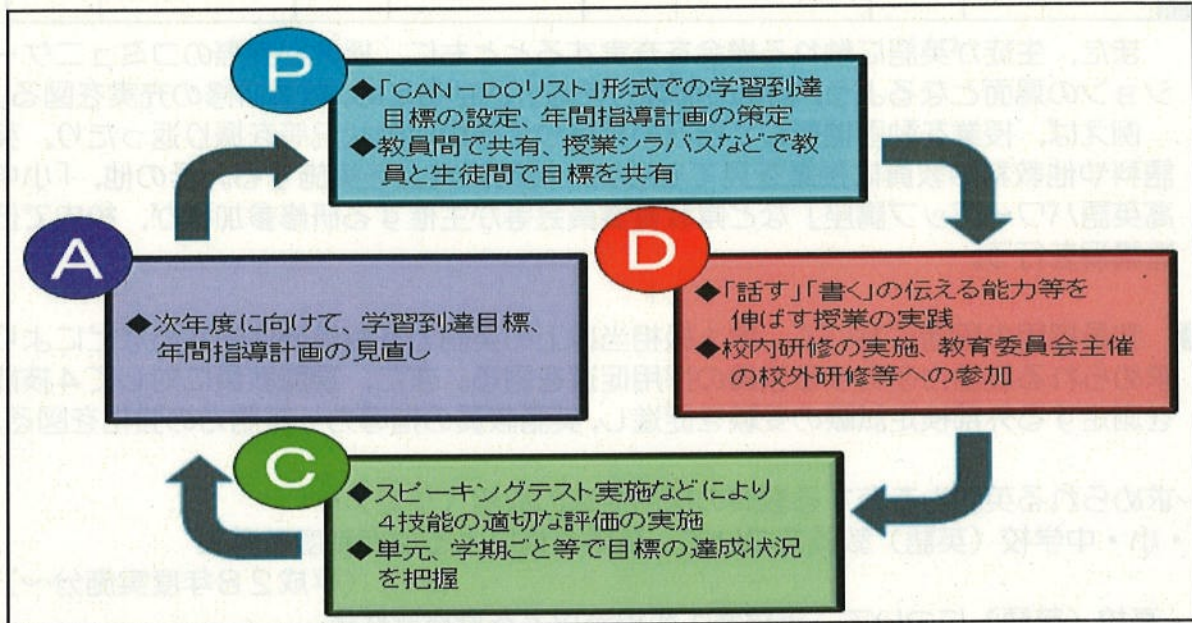
### 3 徳島県が目指す英語教育

#### (1) 今後5年間で重点的に取り組む施策

① 「英語を用いて何ができるようになるか」という観点から、各学校が生徒の学習到達目標を具体化するため、各中・高等学校ごとに「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標を設定、公表、達成状況の把握をし、改善を図る。

各学校は、指導のPDCAサイクルの実施状況等について、教育委員会へ報告する。教育委員会は、学校を訪問して改善指導を行う。

(入学から卒業まで、指導のPDCAサイクル)



#### (「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標の設定例)

〇〇高等学校△△科 平成28年度「CAN-DOリスト」での学習到達目標 ※文部科学省作成の手引きより抜粋

【本業時】 英語を通じて、場面や状況、背景、相手の表情や反応などを踏まえて、話し手や書き手の伝えたいことを的確に理解するとともに、自分の伝えたいことを適切に伝えることができる。

	外国語表現の能力				外国語理解の能力			
	話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
第3学年	<b>学習到達目標</b> ○聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。 ○発表したものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ○多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見を述べ合うことができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・プレゼンテーション ・ディベート 英語表現Ⅱ ・ディベート ・プレゼンテーション ・インタビューテスト	<b>学習到達目標</b> ○主題を決め、様々な種類の文章を書くことができる。 ○文章の構成を考えながら書くことができる。 ○図表との関連を考えながら書くことができる。 ○書いた内容を読み返して、推敲することができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・ライティングテスト ・定期考査 英語表現Ⅱ ・エッセイライティング ・定期考査	<b>学習到達目標</b> ○社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ○社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論発表したものを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・リスニングテスト ・定期考査	<b>学習到達目標</b> ○社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを速読して、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ○社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを速読して、要点や詳細をとらえることができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・リーディングテスト ・定期考査
	<b>学習到達目標</b> ○聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめることができる。 ○英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ○説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝えるように話すことができる。 ○与えられた条件に合わせて、周回で話すことができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・プレゼンテーション ・ディスカッション 英語表現Ⅱ ・ディスカッション ・プレゼンテーション ・インタビューテスト	<b>学習到達目標</b> ○聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。 ○論点や根拠などを明確にしながらかくことができる。 ○説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝えるように書くことができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・ライティングテスト ・定期考査 英語表現Ⅱ ・エッセイライティング ・定期考査	<b>学習到達目標</b> ○事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ○事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ○英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる。 ○未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・リスニングテスト ・定期考査	<b>学習到達目標</b> ○説明、評論、物語、随筆などを速読して、概要をとらえることができる。 ○説明、評論、物語、随筆などを速読して、要点や詳細をとらえることができる。 ○説明、評論、物語、随筆などを、聞き手に応じるように音読したり暗唱したりすることができる。 ○文章の構成を考えながら読むことができる。 ○図表との関連を考えながら読むことができる。 ○未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。	<b>科目・評価</b> コミュニティ英語Ⅱ ・リーディングテスト ・音読テスト ・暗唱テスト ・定期考査



	話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
第1学年	○聞いたり読んだしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ○事実と意見などを区別して話すことができる。 ○与えられた話題について、叫びで話すことができる。 ○リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	コミュニケーション ・インタビューテスト ・スピーチ 英語表現Ⅰ ・インタビューテスト ・スピーチ	○聞いたり読んだしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、読解に書くことができる。 ○内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ○事実と意見などを区別して書くことができる。	コミュニケーション ・ライティングテスト ・定期考査 英語表現Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査	○事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点を捉えらえることができる。 ○事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細を捉えらえることができる。 ○事実と意見などを区別して聞くことができる。 ○リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	コミュニケーション ・リスニングテスト ・定期考査 コミュニケーション ・リスニングテスト ・定期考査	○説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点を捉えらえることができる。 ○説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細を捉えらえることができる。 ○事実と意見などを区別して読むことができる。 ○説明や物語などを、聞き手に伝わるように音読することができる。 ○内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ○未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。	コミュニケーション ・リーディングテスト ・音読テスト ・定期考査

また、生徒が英語に触れる機会を充実するとともに、授業が実際のコミュニケーションの場面となるよう、教員の指導力を向上させるため、教員研修の充実を図る。

例えば、授業を動画撮影して自己の発話や生徒の活動状況等を振り返ったり、英語科や他教科の教員に授業を見てもらい、授業研究会を実施する。その他、「小中高英語パワーアップ講座」など県教育委員会等が主催する研修参加者が、校内で伝達講習を行う。

- ② 教員採用の段階において、準1級相当以上の英語力を資格要件化するなどにより求められる英語力を有する教員の採用促進を図る。また、現職教員に対して4技能を測定する外部検定試験の受験を促進し、英語教員の指導力・英語力の強化を図る。

～求められる英語力を有する教員の採用促進の取組（予定）～

- ・小・中学校（英語）教員について、英語資格による加点制度を導入（平成28年度実施分～）
- ・高校（英語）について、英検準1級相当以上を資格要件化（平成29年度実施分～）
- ・中学校（英語）について、英検準1級相当以上を資格要件化の導入を検討

- ③ 各小・中・高等学校の授業や学校行事において、英語のネイティブスピーカーである外国語指導助手（ALT）の活用促進を図る。

また、ALTの任用団体である県や市町村が主体となって、学校外で児童生徒が「生きた英語」に触れながら実際に英語を使用する機会を提供し、英語学習へのモチベーション向上に資する取組を行う。

（例）『Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業』

[ALTと日帰りキャンプ]

[留学生と宿泊体験]

[海外大学生と擬似留学体験]



（小学生対象）



（中学生対象）



（高校生対象）



(2) 達成目標 (平成32年度末)

数値目標に掲げる内容	中学校	高等学校
<p>■英語能力に関する外部試験を受験した経験のある教員の割合</p> <p>※「英語能力に関する外部試験」とは、英検、TOEFL、TOEICを指す</p>	<p>②673%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②676%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■求められる英語力を有する教員の割合</p> <p>※(英検)準1級以上(TOEFL)PBT550点・CBT213点・iBT80点以上 (TOEIC)730点以上のいずれか</p>	<p>②636%</p> <p>→③260%</p>	<p>②660%</p> <p>→③280%</p>
<p>■求められる英語力を有する生徒の割合</p> <p>※中3生⇒英検3級程度以上、高3生⇒英検準2級程度以上</p>	<p>②635%</p> <p>→③260%</p>	<p>②634%</p> <p>→③260%</p>
<p>■「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標設定の割合</p> <p>※「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定 「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の4技能をバランス良く育成 するため、「英語を使って何ができるようになるか」という観点で、 学校ごとに学習到達目標を設定しているもの。</p>	<p>②6100%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②658%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標公表の割合</p> <p>※生徒等に対して、学校だより、ホームページ等で公表している状態。</p>	<p>②613%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②62%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標達成状況把握の割合</p> <p>※筆記テスト、パフォーマンステスト等により、設定した目標の達成 状況を客観的に把握している状態。</p>	<p>②641%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②637%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■授業における、生徒の英語による言語活動時間の割合</p> <p>※授業(50分)の半分以上の時間、ペアやグループワーク等を含めて、 生徒が英語で言語活動をしている割合。 高等学校は、必履修科目「コミュニケーション英語Ⅰ」の割合</p>	<p>②646%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②651%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■授業における教員の英語使用状況</p> <p>※発話の半分以上を英語で行っている割合のこと。 高等学校は、必履修科目「コミュニケーション英語Ⅰ」の割合</p>	<p>②645%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②660%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■各学年でのスピーキングテスト及びライティングテスト実施状況</p>	<p>②697%</p> <p>→③2100%</p>	<p>②662%</p> <p>→③2100%</p>
<p>■各学校における英語担当教員の研修実施回数(1年間の総実施回数)</p> <p>※授業研究会など英語の指導力向上を目的とした教科会</p>	<p>毎年6回</p>	<p>毎年6回</p>

#### 4 進行管理

英語教育に対するニーズや国の動向（新たな方針や施策等）に迅速に対応するため、県教育委員会は、市町村教育委員会と連携を図りながら、毎年12月頃を目途に計画の進捗状況やその成果について把握し、必要に応じて施策の改善を行う。

①	①	右欄の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
②	②	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
③	③	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
④	④	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑤	⑤	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑥	⑥	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑦	⑦	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑧	⑧	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑨	⑨	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑩	⑩	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑪	⑪	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑫	⑫	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑬	⑬	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑭	⑭	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑮	⑮	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑯	⑯	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑰	⑰	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑱	⑱	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑲	⑲	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。
⑳	⑳	合議の員数をもとに「英語」の授業を履修する生徒の人数を把握し、その進捗状況を把握する。



# 徳島県英語教育改善プラン骨子(案)

## 1 基本的事項

### (1) 趣旨

グローバル化が進展する社会を生き抜く人材を育成するため、生徒の英語力に係る目標を設定し、県内全域で計画的・組織的に取り組む「英語教育改善プラン」を策定する。本プランは、「徳島教育大綱」、「徳島県教育振興計画(第2期)」における英語教育の取組をより一層推進するための計画とする。

### (2) 計画期間

平成28年度から平成32年度まで(5年間)

## 2 現状

- 生徒の英語力について、全国平均を上回っているもの、「話す」「書く」の伝える能力を伸ばし、4技能をバランス良く身に付ける必要がある。
- 教員の英語力について、全国平均を上回っているもの、英語での授業促進などにより、指導方法を改善する必要がある。

※ 英語4技能：「聞く」「話す」「読む」「書く」

「英語教育実施状況調査」結果では、...

### 生徒の英語力

【求められる英語力を有する生徒の割合】

中学校卒業段階：英検3級程度以上	徳島県中3生...34.7%	※全国34.6%
高等学校卒業段階：英検準2級程度以上	徳島県高3生...33.5%	※全国31.9%

### 教員の英語力・指導力

【求められる英語力を有する教員の割合】

(英検準1級～、TOEIC730点～、TOEFLiBT80点～)	中学校教員...35.6%	※全国28.8%
	高校教員...60.2%	※全国55.4%
授業中の英語使用(英語)50%以上の割合	中学校教員...45.0%	※全国49.1%
	高校教員...60.4%	※全国48.2%

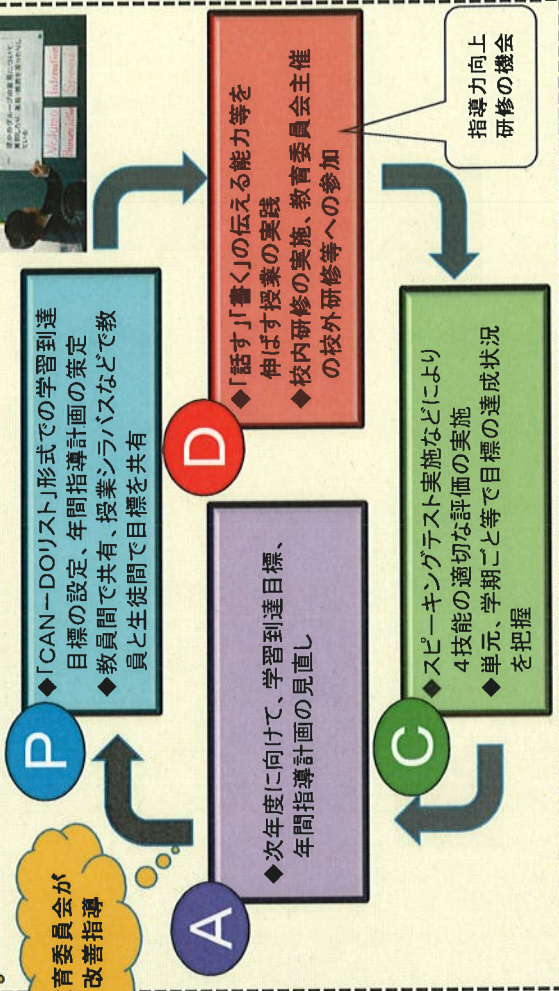
## 3 課題と今後の方向性

- 英語で「伝える能力」等の育成に課題があるため、「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標等に優先的に取り組む。
- 教員の英語力・指導力に改善すべき点があるため、教員の英語力を高めるとともに、教員研修の充実に取り組む。
- 小学校英語の早期化・教科化などを見据えて、児童生徒が英語に触れる機会を充実するため、外国人との交流促進に取り組む。

## 4 今後5年間で重点的に取り組む施策

- ① 「CAN-DOリスト」形式での学習到達目標の設定・公表・達成状況の把握(入学から卒業まで、指導のPDCAサイクル構築)

### 各学校における指導のPDCAサイクル



- ② 教員の指導力・英語力強化のため、教員採用段階で英検準1級相当以上の英語力を資格要件化、現職教員に対する外部検定試験の受験促進

- ③ 児童生徒が、外国語指導助手(ALT)など外国人との交流により、「生きた英語」に触れながら実際に英語を使用する機会を提供

### 具体的な達成目標

#### 生徒の英語力

英検3級程度以上	徳島県中3生...60%
英検準2級程度以上	徳島県高3生...60%

#### 教員の英語力・指導力

英検準1級～、TOEIC730点～、TOEFLiBT80点～	中学校の教員...60%
	高校の教員...80%
授業中の英語使用(発話)50%以上	中・高の教員...100%

32年度(2020)





## 「徳島県英語教育改善プラン」に係るアンケート結果

調査対象：公立中学校の2年生（全員）及び英語担当教員（全員）  
公立高等学校全日制課程の2年生（全員）及び英語担当教員（全員）



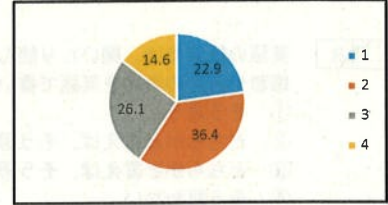


# 英語学習・英語授業に関するアンケート（中学校2年生用）

調査実施期間：平成27年11月16日～20日  
 調査中学校数：84校（県立及び市町村立中学校）  
 回答方法：マークシート  
 回収データ数：6,096名分

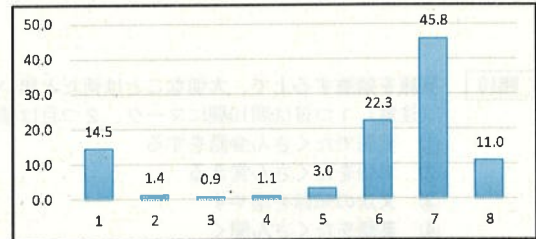
問1 英語の学習は好きですか。

- ① 好き
- ② どちらかと言えば、好き
- ③ どちらかと言えば、好きでない
- ④ 好きでない



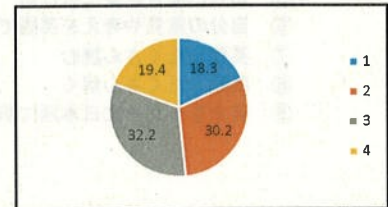
問2 英語を用いてどのようなことができるようになりたいと思いますか。最も当てはまるものを1つ選びなさい。

- ① 英語を使って（ものづくり、医療、ビジネス、スポーツなど）国際社会で活躍できるようになりたい
- ② 大学で自分が専攻する学問を英語で学べるようになりたい
- ③ 高校卒業後に、海外の大学などに進学できるようになりたい
- ④ 高校在学中に、海外の高校に留学できるようになりたい
- ⑤ 海外でのホームステイや語学研修を楽しめるようになりたい
- ⑥ 海外旅行などをするとき、英語でのコミュニケーションを楽しめるようになりたい
- ⑦ 高校入試に対応できる力をつけたい
- ⑧ 特にない



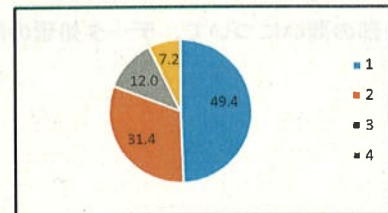
問3 学校の英語の授業の内容をどれくらい理解していますか。

- ① ほとんど理解している
- ② 70%くらい理解している
- ③ 50%くらい理解している
- ④ 30%くらい理解している



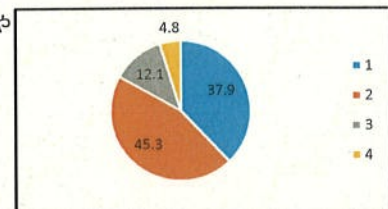
問4 英語の授業で、ペアやグループの形態で、学習活動をしていると思いますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



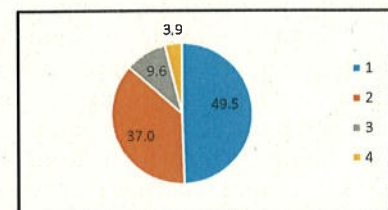
問5 英語の授業では、まとまりのある複数の英文を聞いて、全体の大まかな内容や要点をとらえるような活動をしていると思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかと言えば、そう思う
- ③ どちらかと言えば、そう思わない
- ④ そう思わない



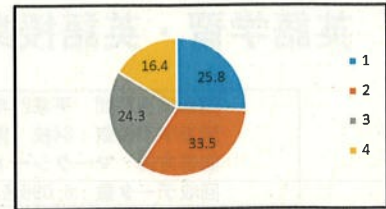
問6 英語の授業では、物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大切な部分を読み取る活動をしていると思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかと言えば、そう思う
- ③ どちらかと言えば、そう思わない
- ④ そう思わない

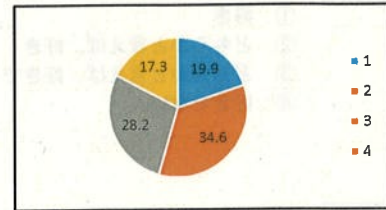




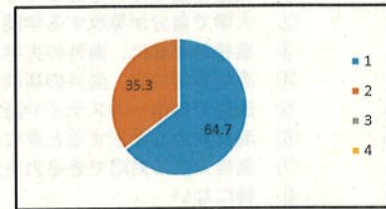
- 問7 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で話し合ったり、意見の交換をする活動をしていると思いますが。
- ① そう思う
  - ② どちらかと言えば、そう思う
  - ③ どちらかと言えば、そう思わない
  - ④ そう思わない



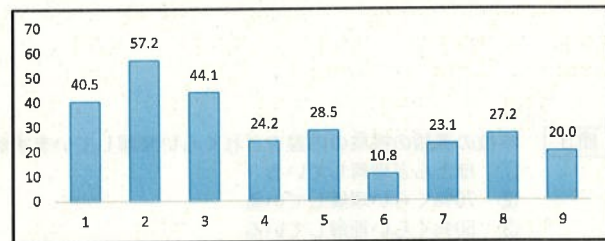
- 問8 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモをとったり、感想や自分の考えを英語で書いたりする活動をしていると思いますが。
- ① そう思う
  - ② どちらかと言えば、そう思う
  - ③ どちらかと言えば、そう思わない
  - ④ そう思わない



- 問9 英語の授業で、スピーチやプレゼンテーションなど、人前で英語で発表する活動をしたことがありますか。
- ① したことがある
  - ② したことがない



- 問10 英語を勉強する上で、大切なことは何だと思えますか。最大3つまで選んでください。  
 (注意) 1つ目は問10欄にマーク、2つ目は問11欄にマーク、3つ目は問12欄にマークすること。
- ① 英語でたくさん会話をする
  - ② 単語をたくさん覚える
  - ③ 文法の知識を増やす
  - ④ 英語をたくさん聞く
  - ⑤ 正しい発音を身に付ける
  - ⑥ 自分の意見や考えを英語でたくさん書く
  - ⑦ 英語をたくさん読む
  - ⑧ 問題をたくさん解く
  - ⑨ 英文を一文一文日本語に訳す

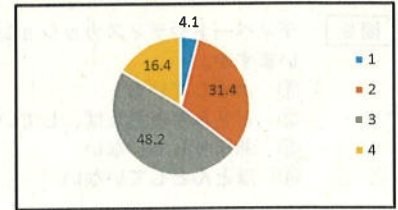


※一部の問いについて、データ処理の関係で、回答割合の合計が100%とならない場合があります。

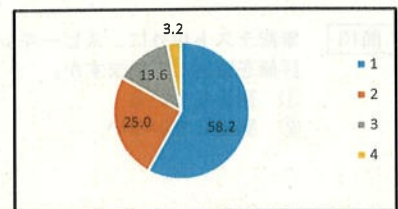
# 英語授業に関するアンケート（中学校・英語担当教員用）

調査実施期間：平成27年11月16日～20日  
 調査中学校数：86校（県立及び市町村立中学校）  
 回答方法：マークシート  
 回収データ数：220名分

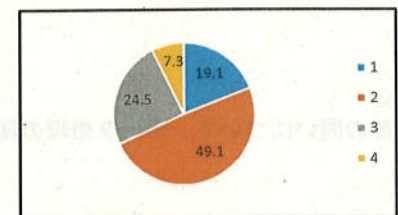
- 問1** 英語の授業では、発話全体のどれくらい英語で行っていますか。
- ① おおむね英語で（75%以上）
  - ② 半分以上英語で（50%以上～75%未満）
  - ③ 半分未満英語で（25%以上～50%未満）
  - ④ あまり行っていない（25%未満）



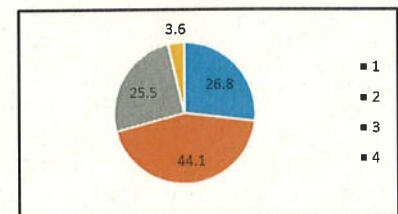
- 問2** ペアやグループの形態で、学習活動を行っていますか。
- ① よくしている
  - ② どちらかと言えば、している
  - ③ あまりしていない
  - ④ ほとんどしていない



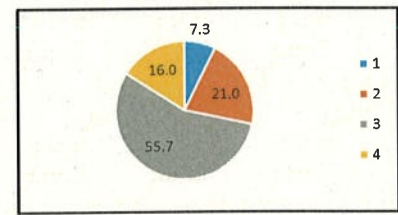
- 問3** まとまりのある複数の英文を聞いて、全体のおおまかな内容や要点をとらえるような活動を行っていますか。
- ① よくしている
  - ② どちらかと言えば、している
  - ③ あまりしていない
  - ④ ほとんどしていない



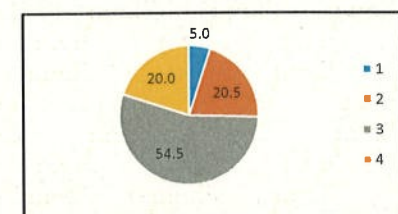
- 問4** 物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大切な部分を読み取る活動を行っていますか。
- ① よくしている
  - ② どちらかと言えば、している
  - ③ あまりしていない
  - ④ ほとんどしていない



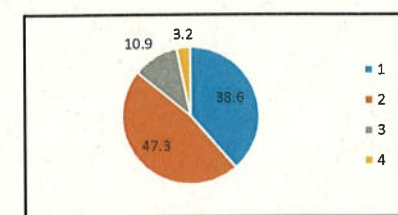
- 問5** 聞いたり読んだりしたことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をする活動を行っていますか。
- ① よくしている
  - ② どちらかと言えば、している
  - ③ あまりしていない
  - ④ ほとんどしていない



- 問6** 聞いたり読んだりしたことについて、メモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりする活動を行っていますか。
- ① よくしている
  - ② どちらかと言えば、している
  - ③ あまりしていない
  - ④ ほとんどしていない



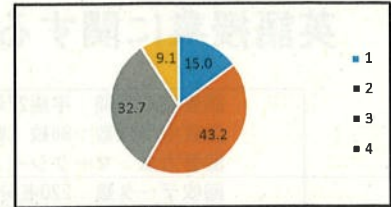
- 問7** 強勢やイントネーション、区切りなどの英語の音声的な特徴をとらえて、正しく発音できるように指導していますか。
- ① よくしている
  - ② どちらかと言えば、している
  - ③ あまりしていない
  - ④ ほとんどしていない





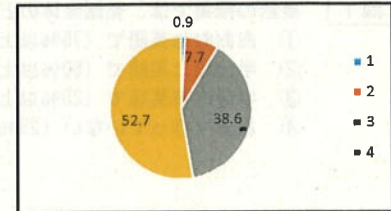
問8 スピーチやプレゼンテーションなど、生徒が人前で英語で発表する活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



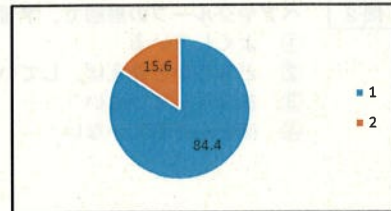
問9 ディベートやディスカッションなど、英語で意見交換する活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



問10 筆記テスト以外に、スピーキングテストなどのパフォーマンステストによる評価を実施していますか。

- ① 実施している
- ② 実施していない



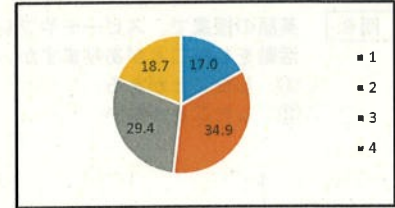
※一部の問いについて、データ処理の関係で、回答割合の合計が100%とならない場合があります。

# 英語学習・英語授業に関するアンケート（高校2年生用）

調査実施期間：平成27年11月16日～20日  
 調査高等学校数：34校（全日制高等学校・分校3含む）  
 回答方法：マークシート  
 回収データ数：6,006名分

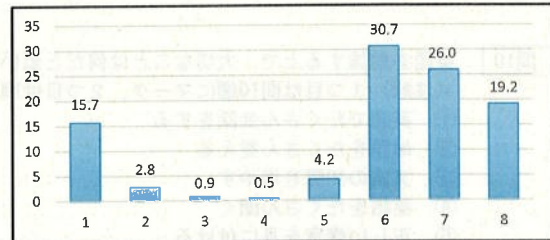
問1 英語の学習は好きですか。

- ① 好き
- ② どちらかと言えば、好き
- ③ どちらかと言えば、好きでない
- ④ 好きでない



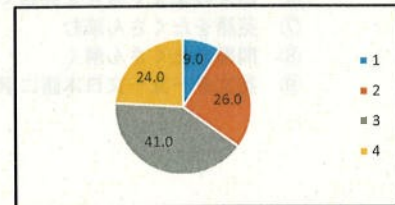
問2 英語を用いてどのようなことができるようになりたいと思いますか。最も当てはまるものを1つ選びなさい。

- ① 英語を使って（ものづくり、医療、ビジネス、スポーツなど）国際社会で活躍できるようになりたい
- ② 大学で自分が専攻する学問を英語で学べるようになりたい
- ③ 高校卒業後に、海外の大学などに進学できるようになりたい
- ④ 高校在学中に、海外の高校に留学できるようになりたい
- ⑤ 海外でのホームステイや語学研修を楽しめるようになりたい
- ⑥ 海外旅行などをするときに、英語でのコミュニケーションを楽しめるようになりたい
- ⑦ 大学入試に対応できる力をつけたい
- ⑧ 特にない



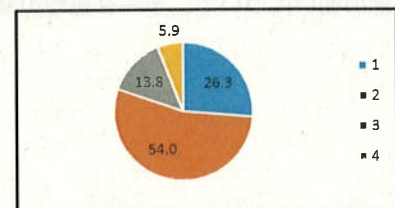
問3 学校の（コミュニケーション英語、英語表現などの）英語の授業をどれくらい理解していますか。

- ① ほとんど理解している
- ② 70%くらい理解している
- ③ 50%くらい理解している
- ④ 30%くらい理解している



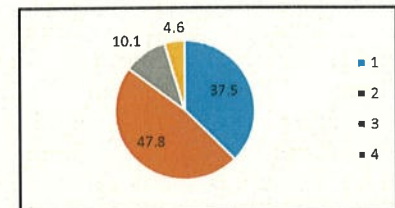
問4 英語の授業では、まとまりのある複数の英文を聞いて、全体のおおまかな内容や要点をとらえるような活動をしていると思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかと言えば、そう思う
- ③ どちらかと言えば、そう思わない
- ④ そう思わない



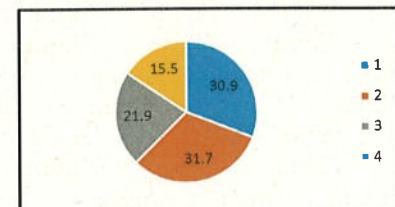
問5 英語の授業では、物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大切な部分を読み取る活動をしていると思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかと言えば、そう思う
- ③ どちらかと言えば、そう思わない
- ④ そう思わない



問6 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で話し合ったり、意見の交換をする活動をしていると思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかと言えば、そう思う
- ③ どちらかと言えば、そう思わない
- ④ そう思わない

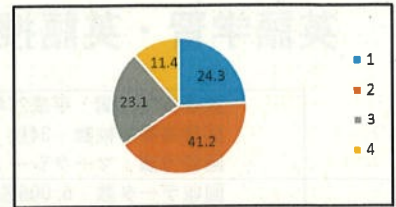




問7

英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、書いて自分の考えを英語で書く活動をしていると思いますか。

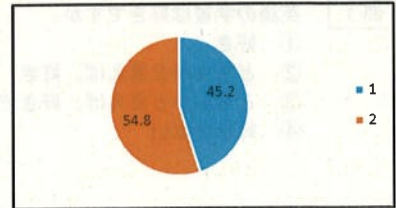
- ① そう思う
- ② どちらかと言えば、そう思う
- ③ どちらかと言えば、そう思わない
- ④ そう思わない



問8

英語の授業で、スピーチやプレゼンテーションなど、人前で英語で発表する活動をしたことがありますか。

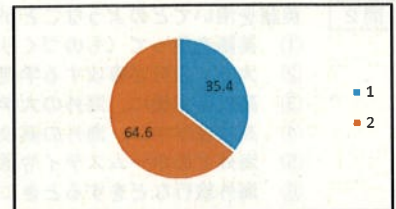
- ① したことがある
- ② したことがない



問9

英語の授業で、ディベートやディスカッションなど、英語で意見交換する活動をしたことがありますか。

- ① したことがある
- ② したことがない

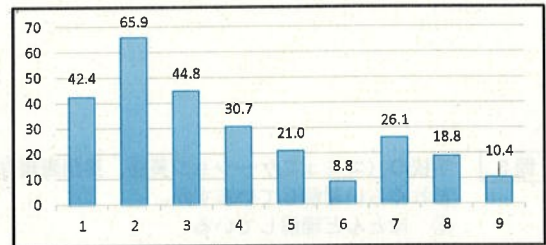


問10

英語を勉強する上で、大切なことは何だと思えますか。最大3つまで選んでください。

(注意) 1つ目は問10欄にマーク、2つ目は問11欄にマーク、3つ目は問12欄にマークすること。

- ① 英語でたくさん会話をする
- ② 単語をたくさん覚える
- ③ 文法の知識を増やす
- ④ 英語をたくさん聞く
- ⑤ 正しい発音を身に付ける
- ⑥ 自分の意見や考えを英語でたくさん書く
- ⑦ 英語をたくさん読む
- ⑧ 問題をたくさん解く
- ⑨ 英文を一文一文日本語に訳す



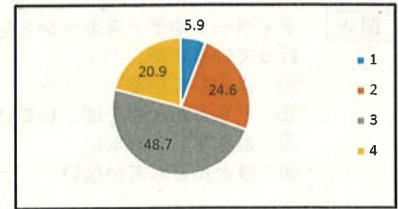
※一部の問いについて、データ処理の関係で、回答割合の合計が100%とならない場合があります。

# 英語授業に関するアンケート（高校・英語担当教員用）

調査実施期間：平成27年11月16日～20日  
 調査高等学校数：34校（全日制高等学校・分校3含む）  
 回答方法：マークシート  
 回収データ数：187名分

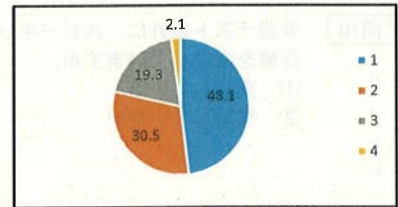
問1 英語の授業では、発話全体のどれくらい英語で行っていますか。

- ① おおむね英語で（75%以上）
- ② 半分以上英語で（50%以上～75%未満）
- ③ 半分未満英語で（25%以上～50%未満）
- ④ あまり行っていない（25%未満）



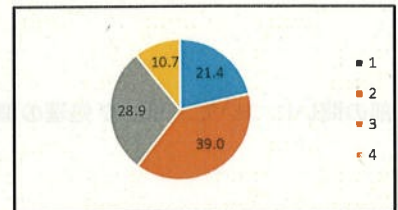
問2 ペアやグループの形態で、学習活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



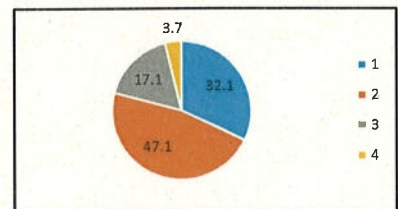
問3 まとまりのある複数の英文を聞いて、全体のおおまかな内容や要点をとらえるような活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



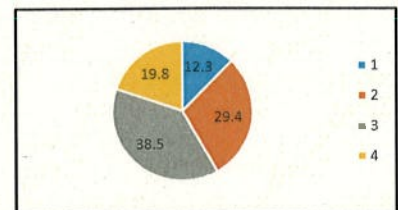
問4 物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大切な部分を読み取る活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



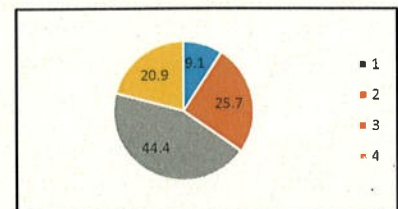
問5 聞いたり読んだりしたことに基づき、情報や考えなどについて、生徒同士で話し合ったり、意見の交換をする活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



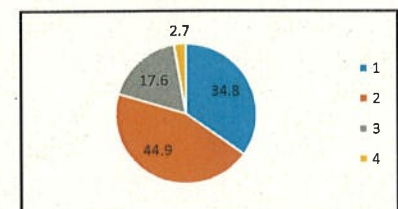
問6 聞いたり読んだりしたことに基づき、情報や考えなどについて、書いてまとめたり、自分の考えを英語で書く活動を行っていますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



問7 リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりするよう指導していますか。

- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない

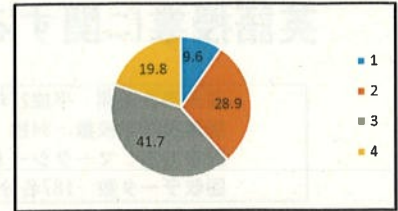




問8

スピーチやプレゼンテーションなど、生徒が人前で英語で発表する活動を行っていますか。

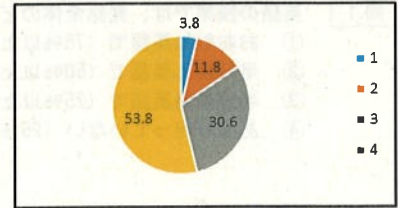
- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



問9

ディベートやディスカッションなど、英語で意見交換する活動を行っていますか。

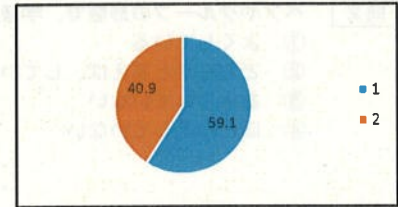
- ① よくしている
- ② どちらかと言えば、している
- ③ あまりしていない
- ④ ほとんどしていない



問10

筆記テスト以外に、スピーキングテストなどのパフォーマンステストによる評価を実施していますか。

- ① 実施している
- ② 実施していない



※一部の問いについて、データ処理の関係で、回答割合の合計が100%とならない場合があります。